あさひむら 議会だより

2019.4.26

（保育園卒園式・これからピカピカの一年生だよ!!）

第32号

目　次

- 議員退任のあいさつ・4年の総括 …… 2
- 三俣作業棟協議経過 …… 3
- 3月定例会概要 …… 4
- 議会決議事項の概要 …… 5
- 総務産業常任委員会報告 …… 6
  朝日村議会災害対策本部設置要綱
- 一般質問ここが知りたい …… 7～10
- 議会行政視察／アグリ「農の学校」報告 …… 11
  消防団オフサイトミーティング報告
- 議会活動日誌／村民の声／編集後記 …… 12

「議会だより」第32号　発行日／2019年4月26日
発行／朝 日 村 議 会　〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村大字古見1555-1　TEL 0263-99-2001㈹　FAX 0263-99-2745
印刷／川越印刷株式会社　Eメール gikai@vill.asahi.nagano.jp

四年の総括

更なる議会力・議員力の向上を

現議会体制で早くも4年の任期が満了となりました。

この4年間を振り返ってみますと、100年の計とも言える役場新庁舎建設やかたくりの里増改築及び開村130周年記念事業など、今までの議員ではなかなか経験できなかった大型投資や大型事業に携わることができ、議員としての責任の重大さを痛感するとともに貴重な経験をさせていただいた4年間でありました。

なんとか無事任期を全うできましたのも、ひとえに村民の皆さんの深いご理解とご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

しかしながら、まだまだ村民の皆さんにご満足いただける議会レベルにはほど遠いのではないかと自覚しておりますので、今後さらに自己研鑽を深め、議員経験を積み重ねることで、議会力・議員力の向上に努めるとともに、次世代の議員チャレンジャー創出に力を注いで参る所存であります。4年間ご支援ありがとうございました。

（平成31年度末現在の議員及び事務局職員）

三俣作業棟協議経過

三俣森林公園作業棟については、12月定例会において上程された「朝日村レクレーション施設設置条例一部改正案」の審議において、条例に定められている管理条項と著しく乖離している事実が判明しました。

議会としては「条例の決定及び適正運用の監視」という使命を持つ立場から軽視する訳にはいかず、行政に対して1月22日付けにて、条例乖離問題についての原因の解明と今後の是正措置についての質問書を提出し、1月31日までに回答を求めて参りました。

結果、行政から期日までに回答書が議会に提出され、2月8日の議会全員協議会においてその内容説明がなされました。

行政においては、指定管理者との協定外の施設であることを認め、今後現状実態の把握に努め、今後の管理体制の見直しを行う中で、必要に応じた条例改正を図っていきたいとの回答でありました。

しかしながら、議会としては安易にレクレーション施設に転換したいという行政の考え方に対し、本来の作業棟利用目的が本当になくなってしまったのかの検証が不十分であることと、87％を森林で占める村として、今後の長期ビジョンの中で林業を生業（なりわい）として行こうと取り組んでいる現状から、前述の検証をしっかり分析した上での再回答を求めました。

3月13日定例議会全協にてその検証結果が報告され、村内の山林事業者ヒヤリングにおいても「作業棟活用ニーズ」は全くないとの報告をいただきました。

議会としては拙速な結論をさけ、議会としても山林事業関係者とのヒヤリングも視野に入れて、条例に適した管理使用を前提に今後適確な方向付けを見定めていく所存であります。

（三俣森林公園作業棟）

3月定例会の概要

議案審議の焦点

～ご意見・要望は下記議会事務局まで～
E-mail gikai@vill.asahi.nagano.jp

平成31年3月定例会は3月5日に開会し、3月20日までの16日間の会期で開かれました。村長より提案されました議案は、条例5件、辺地1件、道路1件、管理者指定1件、予算14件、人事1件の23件です。それに加え議員発議の意見書3件も採決の結果、すべて原案どおり可決しました。

平成31年度一般会計予算　26億60万円　原案どおり可決

村長任期4月末までのため　経常経費が中心の「骨格予算」

主要事業でも前年度以前からの継続しているものを中心とし、前年度対比では2億5,660万円、9%の減とした。

- 役場庁舎と中央公民館を結ぶ村道の道路整備　1億3,320万円
- 向陽台住宅団地と剣道を結ぶ村道の道路整備　6,330万円
- マイクロバスや公用車の更新　1,150万円
- 鳥獣防止柵設置事業　2,500万円
- 中山間総合整備事業負担金　5,475万円

簡易水道事業、下水道事業が地方公営企業会計に

4月から地方公営企業法の適用により移行するため、法に基づき条例を制定、また改定する。（関連条例議案、議案第1号から議案第4号）

ゲストハウスの指定管理者にTONARI　代表　大久保正晃

平成31年4月1日から5年間指定管理者として指定することに議会は承認した。

村は議会の指摘により補正予算議案一部議案訂正

スキー場の配管の修繕費として計上した41万円を村は村財産を修繕するとの考えで村費を当てる考えだったが、50万円以下の修繕は指定管理者の負担だとした村議会の指摘に応じ、村は提出した一般会計とあさひプライムスキー場特別会計の補正予算案について議案訂正請求を出し、金額の訂正を村議会が認めた。

小林弘幸総務産業委員長が議員辞職

次の村長選に立候補予定のため3月18日付で出されていた辞職願を議会が許可した。関連の人事で総務産業委員長と議会運営副委員長に塩原智恵美議員が総務産業副委員長に上條俊策議員が就いた。任期は4月末まで。

3月末で任期満了となる村教育長に百瀬司郎氏

新教育長に小中学校で教員を務めた筑摩児童センター館長　松本市寿豊丘　百瀬司郎氏66歳を起用する人事案が提出され議会で同意された。

議会の議決事項の概要

○賛成　●反対　ー不参加（議長は議決に参加しない）

議案番号	議案の内容（要約）	審議結果	髙橋廣美	上條俊策	齊藤勝則	上條昭三	北村直樹	塩原智恵美	林邦宏	清沢正毅
	〈平成31年朝日村議会3月定例会〉									
	〈付議事件〉									
1	朝日村簡易水道事業の設置等に関する条例の制定について （地方公営企業法により事業の設置及び経営の基本に関する事項を制定）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
2	朝日村下水道事業の設置等に関する条例の制定について （地方公営企業法により事業の設置及び経営の基本に関する事項を制定）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
3	朝日村村営水道条例の一部を改正する条例について （事業の設置及びその経営の基本に関する事項を削除、及び文言の削除、管理に関する事項は存続）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
4	朝日村下水道条例の一部を改正する条例について （事業の設置及びその経営の基本に関する事項を削除、及び文言の削除、管理に関する事項は存続）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
5	朝日村国民健康保険高額医療費資金貸付条例の廃止について （朝日村の貸付金の実績は平成19年以降ない、県下他市町村でも貸付の実績ないため）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
6	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について （向原地区の公共的施設の平成34年度までの整備計画を第3期分譲を考えに入れ変更）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
7	村道路線の認定ついて （新庁舎西側に隣接し、東電道路に接続されている大原78号線、延長71.5m）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
8	ゲストハウスの指定管理者の指定について （指定の相手方　朝日村大字古見44　TONARI　代表大久保正晃　31年4月1日から5年）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
9	平成30年度朝日村一般会計補正予算（第5号）について （歳入歳出それぞれ32,415千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ3.478,408千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
10	平成30年度朝日村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について （歳入歳出それぞれ30,636千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ460,565千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
11	平成30年度朝日村介護保険特別会計補正予算（第4号）について （歳入歳出それぞれ19,650千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ521,906千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
12	平成30年度朝日村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について （歳入歳出それぞれ75千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ51,226千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
13	平成30年度朝日村簡易水道特別会計補正予算（第4号）について （歳入歳出それぞれ15,127千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ146,412千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
14	平成30年度朝日村下水道特別会計補正予算（第4号）について （歳入歳出それぞれ7,392千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ400,251千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
15	平成30年度あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算（第3号）について （歳入歳出それぞれ1,273千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ42,577千円とする）	可決	○	●	○	○	○	○	○	ー
16	平成31年度朝日村一般会計予算について （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2,600,600千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
17	平成31年度朝日村国民健康保険特別会計予算について （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ483,800千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
18	平成31年度朝日村介護保険特別会計予算について （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ522,500千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
19	平成31年度朝日村後期高齢者医療特別会計予算について （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ51,000千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
20	平成31年度あさひプライムスキー場事業特別会計予算について （歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ30,100千円とする）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
21	平成31年度朝日村簡易水道事業会計予算について （収益的収入及び支出で収入141,316千円、支出125,814千円、資本亭収支で収入36,947千円、支出71,144千円）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
22	平成31年度朝日村下水道事業会計予算について （収益的収入及び支出で収入412,175千円、支出271,194千円、資本亭収支で収入94,398千円、支出297,594千円）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
	〈追加付議事件〉									
23	教育長の任命につき同意を求めることについて （松本市寿豊丘　元旭町中学校長・松本市筑摩児童センター館長　百瀬司郎氏　66歳）	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
発議1	全国知事会の「米軍基地に関する提言」の趣旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
発議2	奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー
発議3	地域からの経済好環境の実現に向け最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	ー

総務産業常任委員会報告

委員会に付託された陳情は3件、3月13日慎重に審議しました。

陳情第1号　全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情書

これは全会一致で採択しました。その理由は全国知事会が設置した「米軍基地に関する研究会」がまとめた提言書の内容審査によります。趣旨は地方自治の根幹を守ること。日米地位協定を抜本的に見直すこといづれも妥当と認めました。

陳情第2号　奥山等のスギ・ヒノキ放置人工林を、森林環境譲与税（仮称）で順次計画的に皆伐を進め、天然林に戻すことを求める陳情書

これは全会一致で採択しました。その理由は奥山の人工林について天然林に戻すことは平成31年度より国が交付予定の森林環境譲与税の使用目的に合致している事。

当村においても山の保水力向上や災害に強い森づくり、野生動物の餌場復元のため人工林整備の必要性を認めました。

陳情第3号　「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

これは全会一致で採択しました。その理由は昨年3月議会で採択した経緯があること。陳情団体の説明によると労働者の現状は非常に厳しいものがあり、地域経済再生のためには、地域間格差是正と最低賃金１０００円以上の引き上げと同時に中小企業への人件費直接支払いなどの支援策を拡充する必要があると判断しました。

なお、陳情3件は20日の本会議で全会一致で可決。意見書を関係行政庁へ提出しました。

総務産業常任委員長　塩原智恵美

朝日村議会災害対策本部設置要綱を策定しました

●朝日村議会災害対策本部設置要綱は、朝日村において地震、風水害等の大規模災害が発生したときに、村の災害対策本部と連携し、災害対策活動を支援するために朝日村議会災害対策本部の設置に関し、必要事項を定めるものです。

○朝日村議会議長は、災害により、村災害対策本部が設置された場合において、村民の生命、財産の保全につとめるため、議会災害対策本部を設置することができる。

○議会災害対策本部の本部長は、議長をもって充て、本部の事務を総括し、議員の指揮監督をする。副本部長は、副議長をもって充て、本部長を補佐し、本部長に事故あるときはその職務を代行するとしました。

○議員は、議会災害対策本部が設置されたときは、議会災害対策本部に対し、居所又は連絡場所及び近隣の被害状況等を速やかに連絡する。ただし、議会災害対策本部に参集できない場合は、担当地区等の情報収集につとめ、議会災害対策本部に報告するとともに、担当地区等の諸活動を支援するとしました。

（上條昭三）

一般質問とは

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものであります。また、議員が村長や村の執行機関に対し事務の執行状況や将来の方針などについて報告や説明を求めること、あるいは村の政策課題と対策に関し、問題提起や提案を行うことを言います。

朝日村議会では一般質問の持ち時間が一議員あたり答弁も含めて50分です。朝日村の各議員は日常活動と調査研究を通じ村民の声や自身の考え方を元に課題を考えます。

一般質問は議員にとって大事な議員活動です、村政全般にわたって所信や疑問をただし、また議員自らの政策提言を行います。

一般質問の結果として「現行の政策変更」や「新規政策を採用」させるなどの効果を期待します。

（上條　昭三）

一般質問 ここが知りたい

平成30年度主要計画の進捗は？

塩原智恵美 議員

［総務課長］総合計画アンケートは新村長体制下で実施

問　行政は村民サービス向上のため、切れ目のない計画づくりと実行が求められる中、H30年度は総合計画策定のアンケートと公共施設個別施設計画そして行財政改革プランが全て先送りとなった。

総務課長　アンケート調査は村長選挙のため新体制下で実施することにした。人口ビジョンや地方創生総合戦略も合わせて今後の検討。行革プランは大きな課題なく策定しなかった。公共施設個別計画は5月下旬完了予定。

問　公共施設管理計画について、村は5年前に橋と村営住宅の長寿命化計画を策定したが全て未実施。将来世代へ負担残して健全財政と言えるか。

村長　明快な答弁なし。

三俣森林公園作業棟の適正管理は

問　昨年12月議会で条例違反の指摘をし村は認めたが、これにより利用者への還付金が発生すると考えるがいかがか。

産業振興課長　指定管理者が料金示してるので問題ない。

問　未だ指定管理してない事実を理解しての発言か。地方自治法にも反すると考える。また作業棟は国庫補助事業で県との協定書があるため現行条例を生かす必要はないか。

産業振興課長　県と事前協議のなか理解いただいている。

（県事業で設置の作業棟外施設）

長坂の環境調査の結果は

林　邦宏 議員

［村長］冬期の長坂の日照は当たらない

問　新年度の上組辺地総合整備計画には、辺地住民・上組96％向陽台78％の〝民意〟である村道西洗馬7号線の道路整備事業の要望書・要望署名書が反映されておらず、村長はどのように捉えておられるのかお訊ね致します。

答　村道の道路整備事業計画は朝日村総合計と長寿命計画に沿って計画的に実施していく。

問　辺地に指定されている辺地民の生活道路であるから、辺地事業債を有効活用するのが行政の職務ではないか。

答　今後上組辺地総合整備計画に道路の必要性も含め検討していく。

問　宿題に成っている、長坂の冬期日照時間の調査結果は。

答　行政では冬期三月まで役場職員が目視で調査している。

問　新庁舎建築で使用されなかった、から松板材がクラフト体験館の庭と土手下広場に風雨雪にさらされ、積み置かれている、板材の使途は。

答　今後の使途は有効活用していきたい。

（から松板材の積み置き実態）

地域コミュニティの活性化について（各課に課題山積）

髙橋　廣美 議員

［各課長］課題は山積している

問　防災活動や地域の安全確保、地域の人々の親睦、行政からの事務連絡、環境美化、地域福祉の担い手、さらに地域の伝統芸能・祭りの継承や保存、子供のしつけや教育・健全育成等の課題を担ってきた地域コミュニティが今崩壊の危機に瀕している。このような状況において、各課において現在とり組んでいる事、また今後の課題を聞きたい。

総務課　地区未加入世帯の問題、地区と自主防災組織が離れていて、有事の際の対応が懸念される。すべて行政まかせでなく、地域のことは地域で解決できるのが理想、絆支援もふくめ今後の課題。

住民福祉課　少子高齢化、核家族化等福祉ニーズが高まっている。社協と連携し、住み慣れた地域で、お互い様の地域作りをしていけるよう取り組みをしていく。

教育委員会　信州型コミュニティスクールの一環として学校と地域のつながりが出来、地域の人が学校を支援できる体制が出来ることを望む。

（点在する未加入世帯）

議員任期4年間の質問事項の進捗状況は

上條　俊策　議員

［村長］任期までには結論は出ない

問　ホームページの充実とふるさと納税を通じて村のＰＲに繋げたらとの質問（28年3月議会）について。

総務課長　今、ページの更新を考えていて、5月から新しくなる。

問　学校坂周辺の里山整備について（28年6月議会）どうなっているか。

振興課長　1回所有者と説明会を行ったが、今後所有者負担の軽減をはかるべく、研究・検討してゆきたい。

問　旧役場庁舎・駐車場の後利用をどうするのかの質問を過去2回したが、明快な回答を得ていない。いつまでに結論を出す予定か。

村長　住民のアンケート結果がはっきりしていないので、4月の村長任期までには、結論は出せない。次期村長に任せる。

村は条例・規則・協定書等をどうお考えか

問　近年、これらに反した業務遂行が多々見受けられる。

総務課長　これらに従わず業務を行うことはできない。

要望　今後は基本に沿って粛々と業務遂行を願いたい。

（学校坂状況）

松枯れ対策を強化し拡大の防止を

齋藤　勝則　議員

［課長］松枯れ木の調査は続行中

問　最近鎖川右岸に、茶色の松葉の松の木が見受けられるが、原因は何なのか早期に究明して、松枯れなのか調査して、拡大の未然防止を図って欲しい。

答　村内の松枯れは、7本確認していますが、現在採取した検体は分析中ですが、既に伐倒燻蒸したものもあります。今後も注意深く村民の情報協力をもらいながら対応して行くつもりです。

空き地・空き家・空き家バンク実績は

問　現在当村では空き地・空き家が増えている、高齢化社会の中今後増えるのではないか心配だ。

答　空き田や空き畑については、増えたり、減ったりしているが、空き家はここ10年間で41軒94人が利用中。

感染症・ガン対策について

問　私も村の検診で癌を発見してもらい、大変お世話に成りありがたかった。そこで受診率の向上と今後の目標についてお訊ねしたい。

答　検診は30歳台から50歳まで無料で受けられます。特定健診も増えては来ていますが、メリットを得るためにも、更に受診率を上げればと思う、ガン検診も胃・大腸・肺・子宮などです。今後は、特定健診・ガン健診受診勧奨アドバイス・糖尿症など力を入れて行く。

31号の齋藤勝則のそこが知りたいの表題の訂正
「病後児保育は今後検討したい」

（燻蒸の様子）

村施設消防団詰所内禁煙が徹底されているか

上條　昭三　議員

［総務課長］四月に行われる分団長会にて詰所内禁煙を徹底させる

問　受動喫煙が他人に与える健康的影響を考え、望まない受動喫煙をなくすという観点から朝日村では村施設内禁煙を推進してきているわけですが、消防団詰所内禁煙は厳密には守られていないようです。消防団員は前途ある若者が多いですし、受動喫煙を見過ごすわけにはいきません。消防団の詰所５個所の詰所内禁煙の徹底をお願いします。

総務課長　四月からは消防団詰所内、七月からは詰所敷地内禁煙を徹底する。

問　村の健康診断を受けて肺癌が見つかり、６日間入院し抗癌剤など一切不要なほど完治して退院しました。村の健康診断のおかげで健康寿命の延伸が出来たことに感謝すると共に私の経験が村の健診受診率向上につながることが出来ればと思い常会、地域サロンで話しています。村の健康診断の受信率が向上すれば村の健康寿命の延伸につながると思ってよろしいでしょうか。

健康づくり担当課長　指摘のとおり受診率の向上が健康寿命の延伸につながる。

（受動喫煙から守りたい朝日村消防詰所）

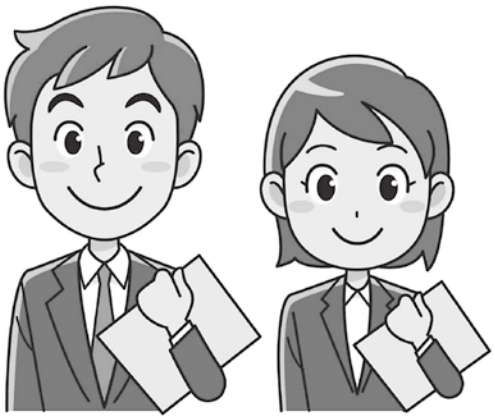
村に住み続ける若者・Uターン者に優遇措置を

北村　直樹　議員

［課長］新しい理事者と協議・検討を行っていきたい

問　当村で生まれ育った若者は今後の朝日村を担う重要な人材である。村育ちの若者が村に定着・定住してもらえるような環境作りが必要であると考えます。期待を込めてさらなる優遇措置は考えられないでしょうか？

答　農業関係では国・県レベルで支援は行っている。新年度から県で就業・移住支援事業を行う予定。当村独自の支援については新しい理事者と協議・検討を行う。



（若者支援）

農地整備による土壌研究について

問　現在村内の６か所で村土管理・優良農地の確保としまして、圃場整備が計画されています。農業には作物を出荷する農家もいれば、自家消費している農家もいる。圃場整備を行う上で、品質管理はもちろん、従来の味が出せるのか？その為にも土壌研究が必要であると考えますが、当局の見解及び今後の計画についてお尋ね致します。

答　圃場整備事業は県営事業であることから、松本地域振興局・農地整備課に確認。現地の土を使うことが原則である。圃場整備を行う上で地質調査は地質の有害物質の調査は行う。品質管理における土壌研究はＪＡや県の農業復旧センターと耕作者が連携をとって土壌改良に努めて欲しい。

議会行政視察

三月定例議会後村内の行政視察を行なった。まず最初に、樫俣沢入り口の三俣森林公園作業棟の現地の立地環境、建物の中を見、周囲の森林整備と作業棟が建設されたいきさつの説明を受けた。この作業棟は野俣沢キャンプ場の一部でもあり、建設当時とは状況も変わってきており、実態に合わせた対応が必要と感じた。次に中組バイパスですが三月二十九日の供用開始となりました。向陽台取り付け道路も順調に進んでおりますが完成は六月頃になりそうです。ゲストハウスは外装がほぼできあがり夏前にはオープンできそうです。

（髙橋廣美）

（工事中のゲストハウス）

アグリビジネス勉強会「農の学校」最終回

あっという間の2時間だった。農の学校である。ＩＴを駆使した農産物流通を創造し続けている44歳、若き経営者及川智正さんの講演だった。自らの農業生産と販売現場での経験を生かし「農業総合研究所」を設立（H19・10月）。当初は手持ち金50万円で始めた事業はこの10年で23億1千万円の売り上げ。全国に展開する集荷場91拠点。国内のスーパーマーケット販売拠点１２７０店。登録生産者８２６２人。平成28年6月東証マザーズ上場。最も高い収益率を出していると投資家の評価により株価10倍。こうした及川さんの事業は都会におけるスーパーの農産物直売事業である。「農家の直売所」をスーパー内に設け、生産者とスーパーを直接つなぎ、新鮮で顔が見える農産物を生産者に届けている。この仕組みにＩＴを駆使し生活者の目線、生産者の目線をしっかりとらえて事業展開をし10年で結果を出した。〝持たない経営〟を理念とし物流倉庫は借り物。運送はトラック業者ほかと協業して徹底したコスト削減で今を築き上げた。今後は一部上場して1兆円規模の流通総額を目指し、海外展開も視野にしている。彼は〝農〟について「頑張れば結果が出る今はいい時代だ」と言い切った。

（総務産業常任委員会　塩原智恵美）

（農の学校受講風景）

消防団オフサイトミーティングに参加

２月３日に中央公民館にて現役消防団員と幹部消防団員、議会で消防団の現状と今後の課題について、懇談会を実施致しました。近年の取り巻く環境変化により団員確保の問題や消防団員の活動の在り方、ご家族への負担等々、現場レベルにおける課題について議論がされました。時代は変わりつつあります。消防団員に全てを頼るのでなく、地域全体で消防団活動へ理解を深め、地域全体で消防団を支えることが必要であるとの見解に至りました。現役団員の生の声を聞き本当に頭が下がる思いで一杯になりました。消防団員の意見をしっかり受け止め、今後の改善に議会として働きかけができるように努めて参ります。

（北村直樹）

村民の声

お世話になりました

この度、私は3年間お世話になりました朝日村社会福祉協議会を退職いたしました。

ご存じのとおり、全国各自治体に、社協は福祉事業を行う民間の団体として設立されております。時代ごとの福祉課題の解決のために、「行政と協力して地域福祉を行う団体」とありますが、各社協によって事業の内容は様々です。

介護事業者としてのディサービス事業等は、国から評価点が厳しく示されております。しかし、こと地域福祉については、国の決めた福祉制度・仕組みを正確に実施する行政の仕事とは、全く別のもということを私はやっと理解したところです。

そこで、何をやったら正解か分からないまま、ここ「えべや」においでになる高齢者の「つぶやき・想い」に寄り添った事業を展開してみることにしました。「行き会いたいカフェ」・「大人のはじめてのお出かけ」・村の高齢者等が講師になって行う「あさひ　さんでい講座」、「有償生活支援サービス　いいせ」等々、職員の努力と多くのボランティアに助けていただきながら始めることができました。

この事業によって、生涯現役の元気な高齢者が増えて地域が活性化していければいいなぁと考えています。社協事業にご理解とご協力をいただいて、本当にありがとうございました。

前朝日村社会福祉協議会 事務局長
中村美代子

中村美代子 氏

編集後記

我々議員4年間、村民の皆様の負託にお応えすべく活動して参りましたが、やろうとした初期の目標も十分に達成できないままに、任期が来てしまいました。

開かれた議会、関心をもって種々ご提案いただける議会をめざして、議員それぞれ活動させて頂きましたことに深く感謝申し上げますとともに、村民の皆様のご多幸・お健勝をお祈りいたします。

（上條　俊策）

発行責任者
議　長　清沢　正毅

編集委員
委員長　上條　昭三
副委員長　北村　直樹
委　員　高橋　廣美
上條　俊策
齊藤　勝則
写真担当　林　邦宏

議会活動日誌

1月	活　動　内　容
1 火	安全祈願祭
4 金	新年祝賀会
6 日	出初式
8 火	松本ハイランド農協新年祝賀会
9 水	議長議会だより編集委員長打合会／議長村長懇談行政・JA懇談会
11 金	東筑摩郡村長会議会議長会新年会
16 水	村四団体懇話会
18 金	議会全員協議会
25 金	例月出納検査／随時監査／生活支援協議体会議
28 月	松本広域連合議会行政視察
29 火	松本広域連合議会行政視察
31 木	議会だより第31号発行日／町村議会広報研修会

2月	活　動　内　容
1 金	健康村推進協議会／松塩地区広域施設組合議運
2 土	差別をなくし人権を擁護する推進協議会・講演会
3 日	村アイススケート場まつり 消防団オフサイトミーティング
5 火	鉢盛中学校組合議会2月定例会
8 金	議会全員協議会
11 月	三区生産森林組合総会
13 水	生活支援協議体会議／明るい選挙推進住民大会
14 木	松塩筑木曽老人福祉施設組合議会2月定例会・全協
15 金	松本広域連合議会2月定例会
17 日	西洗馬生産森林組合総会
18 月	松塩筑広域施設組合議会2月定例会
19 火	地域公共交通協議会
21 木	議会運営委員会
22 金	町村議長会第28回定期総会・情報交換会
23 土	冬の朝日村感謝祭
24 日	松本広域連合発足20周年・松本広域消防局25周年記念式典／冬の朝日村感謝祭
26 火	例月出納検査／随時監査
28 木	東筑摩郡村議会議長会総会

3月	活　動　内　容
5 火	村議会３月定例会本会議・全員協議会
6 水	村議会３月定例会全員協議会
9 土	随時監査
13 水	村議会常任委員会
14 木	中学校卒業式
15 金	小学校卒業式
18 月	村議会３月定例会本会議一般質問
19 火	松塩地区広域施設組合第２回環境保全協議会 農業推進支援組織設立検討協議会
20 水	村議会３月定例会本会議・全協／行政視察
22 金	保育園卒園式
26 火	例月出納検査／随時監査／土地開発公社理事会